

支部保険者機能強化予算について（第3回）

全国健康保険協会 大分支部

1. 支部医療費適正化等予算要求（案）【必要経費（①＋②＋③）：11,677千円／予算枠：11,693千円】

医療費適正化対策 ①

（単位：千円）

通番	事業名（テーマ）	目的	事業概要	令和2年度 経費 （見込み）	新規/継続
1	新生児の保護者に対する適正受診啓発冊子配布	乳幼児の医療費の適正化	新生児の保護者を対象とし、適正受診啓発冊子等の送付を行う。	2,082	継続
2	70歳到達者を対象としたお薬手帳ケースの配布	- 重複投薬・禁忌服薬の防止 - 高齢者の医療費の適正化 - ジェネリック医薬品の使用促進	70歳以上の加入者の適正受診、制度周知等を目的としたお薬手帳ケース等を送付する。	1,892	継続
3	位置情報連動型スマートフォン広告サービスを活用したジェネリック医薬品の使用促進	ジェネリック医薬品の使用促進	スマートフォンの位置情報を活用し、医療機関や調剤薬局を利用中の方等のスマートフォンにピンポイントでジェネリック医薬品に関する情報をバナー広告で配信する。	605	新規
4	薬剤師お仕事体験ワークショップ	小児層（子）および若年層（親）のジェネリック医薬品使用割合の向上	夏休みイベントとして、8月に大分市内に居住する小学1年生の児童とその親を対象としたジェネリック医薬品使用促進にかかる薬剤師のお仕事体験ワークショップを開催する。	103	新規
5	大分トリニータのマッチデー広告（情報誌）における記事掲載	若年層（15～34歳）に対するジェネリック医薬品使用促進	大分トリニータ（プロサッカーチーム）のホームゲームの開催に合わせ、スタジアムや大分市内各地で無料配布される大分トリニータの情報誌にジェネリック医薬品使用促進の広告を掲載する。	396	新規
6	交通広告を活用した医療費適正化広報	- 医療費の適正化 - ジェネリック医薬品の使用促進	バスの利用頻度が高い高齢者や学生等に対し、車内広告を活用した適正受診啓発やジェネリック医薬品の使用促進につながる広報を行う。	1,040	新規
7	医療事務担当者向けの健康保険事務説明会	- 医療機関担当者の健康保険制度の知識向上による保険給付の適正化 - 加入者サービスの向上	県内1床以上の医療機関に働きかけ、1会場にて実施する。 （対象医療機関：約300）	551	新規
計				6,669	

広報・意見発信 ②

・紙媒体による広報事業

(単位：千円)

通番	作成物	目的	事業概要	令和2年度 経費 (見込み)	新規/継続
1	事業所定期広報チラシ	事業所に対する制度・事業の周知広報	日本年金機構が毎月発行する、納入告知書に同封するチラシを作成	1,670	継続
2	支部事業・サービスPR冊子	支部事業の周知・広報	関係機関や新規適用事業所等へ支部事業を周知するための簡易リーフレットを作成	297	継続
3	事務手続き冊子	制度周知及び加入者サービス	新規適用事業所へ健康保険制度や健診事業を周知するための冊子の作成	286	継続
4	メールマガジン登録勧奨チラシ	メルマガ会員の拡大	メールマガジン登録勧奨チラシを作成し、説明会や研修会、事業所訪問時や文書送付時に使用する。	99	継続
5	大分トリニータ公式マスコット「ニータン」のジェネリック医薬品希望シール	若年層（15～34歳）のジェネリック医薬品使用割合の向上	大分トリニータ公式マスコット「ニータン」の希望シールを作成し、イベントや各種案内送付時に配布する。	352	新規
6	限度額適用認定申請セットの作成	限度額適用認定証の利用促進及び郵送による手続きの促進	限度額適用認定申請に必要な書類のセットを作成し、医療機関窓口への設置や加入者への配布を行う。	770	継続
7	限度額適用認定証利用促進ポスターの作成	限度額申請セット設置病院へ向けて、継続的な協力維持を図る	限度額適用認定申請セットを設置している病院に訪問等により配布	66	新規
8	任意継続健康保険制度説明リーフレット	任意継続健康保険申請者への制度説明	申請手続きや任意継続制度に関する説明リーフレットを作成し、配布する。	132	継続
9	給付適正化促進リーフレット	・加入者に対する傷病手当金・療養費の制度説明 ・適正かつスムーズな給付金支払	傷病手当金・療養費支給申請書送付時に同封し、給付ができない場合や、調整される場合をお知らせし、適正な給付金申請を図る。また、不備が多い事項を掲載し、スムーズな給付金支払を図る。	308	新規
10	事業所あて保険証回収および加入者あて早期返納に関するチラシ	債権発生抑制のための加入者に対する制度周知	退職の際にチラシを配付を通じ、加入者に直接制度を周知し、保険証の誤使用を防ぐことで債権発生抑制を図る。	79	継続
計				4,059	

広報・意見発信 ③

・その他の広報事業（紙媒体以外）

(単位：千円)

通番	事業名	目的	事業概要	令和2年度 経費 (見込み)	新規/継続
1	社会保険事務説明会開催	事業・制度の周知広報	事業所を対象に各種事業・制度の説明、周知広報、勧奨を行う。	618	継続
2	社会保険事務説明会の動画の支部ホームページ掲載	説明会へ出席できなかった方や出席したものの再度内容の確認を希望される方に対するサービスと理解度の向上	事務説明会の動画を作成し、事業所担当者が自由に閲覧できる支部ホームページへ掲載する	330	新規
計				948	

2. 支部保健事業予算要求（案）【必要経費：43,903千円／予算枠：44,537千円】

（単位：千円）

通番	事業名（テーマ）	目的	事業概要	令和2年度 経費 （見込み）	新規/継続
1	健診関係	健診受診率の向上	・健診受診勧奨 ・集団健診の実施 ・事業者健診の結果データの取得 等	26,220	継続
2	保健指導関係	特定保健指導利用率の向上	・特定保健指導の中間評価時の血液検査 ・保健指導用パンフレット作成 ・保健指導利用勧奨 等	2,116	継続
3	重症化予防事業	未治療者に対する受診勧奨、重症化予防対策	・未治療者に対する文書および電話による受診勧奨 ・糖尿病性腎症患者の重症化予防対策にかかる外部委託 等	12,702	継続
4	コラボヘルス事業	一社一健康宣言事業所の展開 健康宣言事業を通じ、事業主とのコラボヘルスにより、 加入者の健康維持増進を図る。	・事業所の健康づくり支援 ・健康宣言事業所の取り組み事例の広報 ・自治体の健康情報を提供 ・健康経営認定事業所の周知広報	2,300	継続
			一社一健康宣言事業所への事業所健康診断シートの送付	235	
			一社一健康宣言事業所を対象とした経済産業省の健康経営優良法人認定に向けたセミナーの開催	198	新規
5	（その他広報） 禁煙啓発リーフレットの作成	禁煙に向け効果的に働きかけを行うことで、喫煙率減少につなげる。	事業所訪問支援の際に担当者、健診機関、特定保健指導対象者へ配布し、禁煙啓発行う。	132	新規
計				43,903	

医療費適正化対策（継続）

①新生児の保護者に対する適正受診啓発冊子配布

目的：乳幼児の医療費の適正化

概要：新生児の保護者を対象とし、適正受診啓発冊子等を郵送する。

実施時期：令和2年4月～令和3年3月

対象：年度中に子どもが誕生した被保険者
(5,000名程度の見込み)

予算規模：2,082千円程度

<第1回アンケート集計結果>

「病院へ行かずに家で様子をみたり、実際に病院へ行かずに済んだ。または済みそう」 67%

「予防接種や乳幼児健診の大切さについて理解が深まった」 64%

「ジェネリック医薬品について理解が深まった」 41%

「かかりつけ医（薬局）をもったり、受診する時間に注意することで医療費の節約ができた。または、できそう。」 38%

（自由記入欄）

- ・ いつでも読めるところに置いておき、活用していきたいと思いました。
- ・ 初めての子で分からないことが多いのですごく助かります。
- ・ ページもめくりやすく、すぐに対処の仕方がわかり、いざというときに役に立ちそうな1冊でありがたいです。
- ・ 子どもの体調不良時に参考になりました。



配布冊子



同封チラシ



アンケート

医療費適正化対策（継続）

②70歳到達者を対象としたお薬手帳ケースの配布

目 的：重複投薬・禁忌服薬の防止、高齢者の医療費の適正化、ジェネリック医薬品の使用促進

概 要：70歳以上の加入者が受診に必要な保険証、高齢受給者証

実施時期：令和2年4月～令和3年3月

対 象：年度中に70歳に到達する加入者

予算規模：1,892千円程度

<第1回アンケート集計結果>

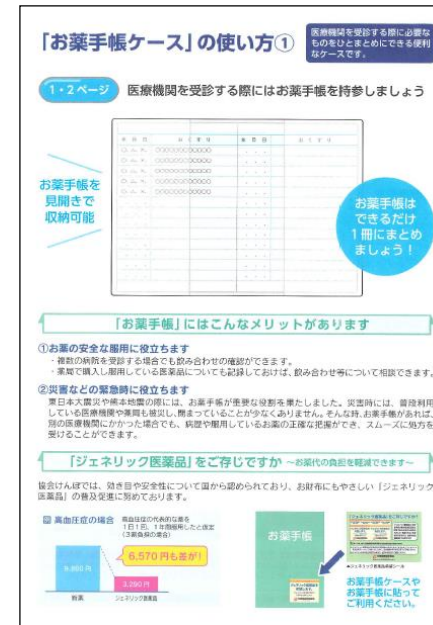
「お送りしたお薬手帳を使ってみようと思う（すでに使っている）」 92.8%

「今後、病院や薬局でお薬をもらう時には、お薬手帳を持参する（いつも持参している）」 95.7%

「ジェネリック医薬品希望シールをお薬手帳または保険証に貼ろうと思う」 85.7%

（自由記入欄）

- ・ケースにお薬手帳や保険証と一緒に保管出来るので、病院に行く際、忘れなくてすむので助かります。
- ・お薬手帳ケースはもう少ししっかりした物が良いと思う。
- ・ジェネリックシールはいいと思います。たびたび、言わなくていいと思います。



同封チラシ（表）



同封チラシ（裏）



ジェネリック医薬品希望シール（二面）

今後の取り組みについて（前回評議会でいただいたご意見への対応）

■ジェネリック医薬品使用促進

ご意見	対応
（「ジェネリック医薬品の使用に関するお知らせ（医療機関版）」の送付について） 県内のジェネリック医薬品の使用状況等を情報提供することで、医師にも訴求でき、その効果は高いと思われる。 医療提供側も巻き込まなければ、大幅な上昇は困難と思われる。大分県とも連携して働きかけを強化していただきたい。	継続 医師会と調整のうえ、医療機関に向けたお知らせを送付予定としている。また、大分県、大分県薬剤師会等、各関係機関とも連携を強化し実施することとした。
各医療保険者共通の課題のため、保険者の垣根を越えて協働で事業実施した方が効率的と考える。	継続 大分県保険者協議会でもジェネリック医薬品の使用促進に向けた広報等に取り組んでいるところであり、今後も連携協力のうえ、使用促進に取り組んでいきたい。

■広報

ご意見	対応
冊子よりもスマートフォン等で検索する機会が多いと思うし、各医療保険者がインターネット上に共通のサイトを設けた方が有効と考える。事業所も各機関から配布される書類等であふれかえっており、ペーパーレス化した効率的で便利な広報手段の検討が必要ではないか。	検討 今年度実施した健康保険委員を対象としたアンケート調査では、電子媒体（メールやホームページ）よりも紙媒体（各種広報誌）の活用割合が高いという調査結果になった。特に従業員数10人未満の事業所ではホームページの活用割合は45.5%と低い調査結果になった。こうした状況も踏まえて、対象者を限定するなど、受け取る側の負担も考慮した効率的な広報手段を検討したい。
社会保険労務士に委託している事業所も多いと思うので、広報分野も社会保険労務士を活用してはどうか。	継続 現在も大分県社会保険労務士会とは特に広報の分野で連携を行っている。今後も引き続き、協力しながら進めていきたい。
商工団体等と協力連携し、各種会議等で広報機会を拡大することは、協会けんぽの事業を効果的に発信していくのに有効な手段と考える。	継続 今年度、大分商工会議所と協定を締結しており、一社一健康宣言事業へのエントリー勧奨や会報誌を活用した広報などの事業を連携して実施している。他の経済団体等との連携についても検討していきたい。
写真や動画をリンクさせる等の工夫をすれば、より分かりやすい広報になるとと思われる。	継続 ご意見を踏まえて、メールマガジン本文から協会けんぽのホームページのマンガや写真等のページにリンクさせる取り組みを進めている。

今後の取り組みについて（前回評議会でいただいたご意見への対応）

■一社一健康宣言事業

ご意見	対応
各業界の健診費用の補助状況を把握し、各事業所にあわせて健診受診の案内ができれば、保健事業の推進にもつながるのではないかと。	検討 業界団体との連携についても検討しているところであり、まずは各団体の状況を把握し、健診受診率の向上等に向けた施策を検討することとしたい。
健康増進法改正に伴う受動喫煙対策についても、事業所では詳細の把握をしていないため、協会けんぽからも周知し、相談できる体制があれば事業所と協会けんぽの距離が縮まるのではないかと。	継続 一社一健康宣言事業に参加している事業所への訪問サポート等の機会を利用し、法改正の説明を含めた喫煙対策を引き続き進めていくこととしている。
現在のニーズに合わせた仕組みづくりとして、職場の健康づくりに関するアプリの導入なども検討いただきたい。	検討 アプリの導入に伴う新たなシステムの構築については、全支部で一律に導入した方が費用対効果も高い。いただいたご意見については、システム等に関する意見集約の機会に本部に伝えていきたい。 また、大分県が提供している健康アプリ「おおいた歩得」は歩数の計測により運動習慣の定着が図れるとともに、血圧や体重など日々の健康状態の記録も可能なアプリである。職場ぐるみで登録することで、職場対抗戦などのイベントにも参加できるため、事業所への訪問や広報誌等を通じて、このアプリの活用を勧めているところである。
大分県の健康経営事業所に認定された際に利用できる融資制度（地域産業振興資金（働き方改革等推進特別融資））も積極的に広報いただきたい。	継続 健康経営に取り組むメリットの一つとして、広報を強化していく。
- 健康アプリ「おおいた歩得」の対抗戦は現在5人以上のメンバー登録による職場対抗戦という形をとっているが、個人単位での対抗戦もあれば、登録の拡大につながるのではないかと。つながるのではないかと。 - 大分県の「健康寿命日本一おうえん企業」と連携協力したスポーツジムの会費優遇を検討してはどうか。	検討 いただいたご意見は大分県と情報共有し、検討する。
生命保険会社等も大分県の健康経営推進について営業しており、協会けんぽ単独では限界があるため、連携を模索していただきたい。	検討 今後、連携に向けた検討を行うこととしている。

■ 今後の大分支部評議会と保険者機能強化予算協議の予定

